

みずほCustomer Desk Report 2017/06/09 号(As of 2017/06/08)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	109.99 AUD/USD
TKY 9:00AM	109.92	1.1256	123.71	0.9651	1.2964	0.7540
SYD-NY High	110.38	1.1270	124.01	0.9696	1.2978	0.7554
SYD-NY Low	109.38	1.1195	123.18	0.9640	1.2908	0.7525
NY 5:00 PM	110.00	1.1213	123.43	0.9672	1.2960	0.7549
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	7.955/8.33		△25RR	1.235	Yen Call Over	

NY DOW	21,182.53	8.84	債券市場	日本2年債	-0.1010	1.1bp
NASDAQ	6,321.76	24.38		日本10年債	0.0690	2.2bp
S&P	2,433.79	0.65		米国2年債	1.3143	0.8bp
日経平均	19,909.26	▲75.36		米国5年債	1.7483	1.0bp
TOPIX	1,590.41	▲6.68		米国10年債	2.1885	1.6bp
シカゴ日経先物	20,055.00	45.00	為替市況	独10年債	0.2560	▲1.3bp
ロンドンFT	7,449.98	▲28.64		英10年債	1.0330	3.2bp
DAX	12,713.58	41.09		豪10年債	2.4050	2.2bp
ハンセン指数	26,063.06	88.90		USD/CNH	6.7826	0.0084
上海総合	3,150.33	10.01		ドルインデックス	96.92	0.17
USDJPY 3M Vol	8.41	▲0.24%	商品市況	CRB指数	176.098	0.49
USDJPY 6M Vol	9.10	▲0.30%		NY金	1,279.50	▲13.70
EURJPY 3M Vol	8.80	▲0.32%		WTI	45.64	▲0.08
EURJPY 6M Vol	9.81	▲0.56%		Dubai Spot	47.05	▲1.34

東京	オセアニア時間、北朝鮮が複数の飛翔体を発射と報じられたものの、ドル円相場への影響は限定的で109円台後半にて推移、その後発表された本邦1-3月期GDP(確報)は前期比年率+1.0%と予想を下回り、本邦4月経常収支は1兆9519億円の黒字と黒字額が予想を上回った。但し、発表後のドル円は109円台後半で小動きとなった。斯かる状況下、ドル円は109.92レベルで東京時間オープン。公示仲値の発表前に東京時間高値110.02まで上昇する場面があったものの、海外時間にECB理事会、英国総選挙といったイベントを控える中、更なる上値追いはならず109円台後半で揉み合い推移。午後に入り中国5月貿易統計の結果が発表され、輸出入ともに予想を上回る伸びを示したものの、ドル円相場の動因とはならなかった。その後、「日銀が出口戦略について時期尚早としていた姿勢を改め、市場との対話を重視する方向に修正しつつある」との報道がなされたことをきっかけに109.61まで下落。引けにかけては更に軟化し、安値109.38をつけた後、109.53レベルで海外に渡った(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場ドル円は上昇した。109.53レベルでオープン。米10年債利回りがじりじり上昇する中、ドル円は上昇。110円台を回復し、110.15レベルでNYへ渡った。ポンドドルは下落した。1.2963レベルでオープン。最新世論調査によると、ロンドン時間午後10時に投票が締め切られる英国総選挙結果はメイ首相率いる保守党が44%、労働党が36%と、予想通りの保守党勝利がコンセンサスとなっていることを背景にポンドが買われ、約2週間ぶりの高値1.2978を付けた。その後はポジション調整と見られる動きからポンドが売られ、1.2945レベルでNYへ渡った。ユーロドルは1.1265レベルでオープン。ECB理事会では政策金利は予想通り据え置かれ、金利引き下げを示唆するガイダンスが削除されたものの反応は限定的で1.1218まで軟化した後、1.1225レベルで海外に渡った(ロンドン・トルフリー 00531 444 179 丸野)
ニューヨーク	ドル円は110.16レベルでNYオープン。朝方、ECBが今後3年のインフ予測を下方修正したことを受け、独長期金利が急落する動きに連れて米金利も低下し、ドル円も109.94まで下落。しかし、独金利が持ち直したことを受け上昇に転じた米10年債利回りがテクニカルな水準を上げ約1週間ぶりに2.20%台まで上昇する動きに、ドル円は110.38まで急伸。NY午前10時開始のミー前FBI長官の議会証言では、「自分の解任を巡るトランプ大統領の説明は全くのウラビ」などの発言をした一方、注目された司法妨害に関しては司法妨害を試みたか、ということについて自分は述べる立場にない」と述べたことから相場の反応は限定的。米金利が緩やかに低下したことから再び109.99まで下落したが、朝方の109.94は割り込みなかったことから110.22まで反発。その後の黒田日銀総裁の講演では、「物価安定目標の達成にはなお距離がある」「為替変動を引き続き重視」などの発言もみられたが、「すでにデフレではなくっている」との発言を受け、海外時間の動きを蒸し返す形で再びドル円は下落し、109.86をつけた。その後は小幅に回復し、110.00レベルでクロスした。一方、ユーロドルは1.1225レベルでオープン後、1.1252まで上昇する局面があったもののECBのインフ予測下方修正が意識され、1.1195まで急落と荒い値動きとなった。その後は1.12台前半で推移し、1.1213レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当: 森谷・坂本

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
6月8日	8:50	日 GDP(季調済・前期比/前期比年率)・確報	1Q 0.3%/1.0%	0.6%/2.4%
	8:50	日 経常収支/貿易収支	4月 ¥1,951.9B/¥553.6B	¥1,698.8B/¥494.0B
	12:30	中 貿易収支	5月 \$40.81B	\$47.80B
	12:30	中 輸出/輸入(前年比)	5月 8.7%/14.8%	7.2%/8.3%
	15:00	独 鉱工業生産(前月比/前年比)	4月 0.8%/2.9%	0.5%/2.1%
	18:00	欧 GDP(前期比/前年比)・確報	1Q 0.6%/1.9%	0.5%/1.7%
	20:45	欧 ECB主要政策金利	-	0.000%
	21:30	欧 ドラギECB総裁 記者会見	-	-
	21:30	米 新規失業保険申請件数	4月 -245K	240K
	23:00	米 コミー前米FRB長官 議会証言	-	-
	-	英 国政選挙	-	-

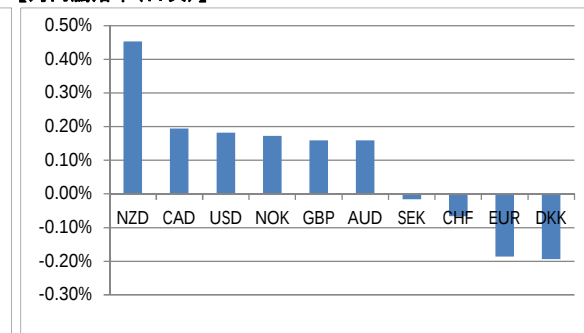
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
6月9日	10:30	中 CPI/PPPI(前年比)	5月 1.5%/5.6%	1.2%/6.4%
	15:00	独 貿易収支・経常収支	4月 €23.0B/€24.5B	€25.3B/€30.2B
	17:30	英 鉱工業生産(前月比/前年比)	4月 0.7%/-0.3%	-0.5%/1.4%
	17:30	英 貿易収支	4月 -£3,500M	-£4,900M
	23:00	米 卸売在庫(前月比)・確報	4月 -0.3%	-0.3%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	109.00-110.50	1.1100-1.1300	122.00-124.00

【マーケット・インプレッション】

昨日海外時間のドル円は上昇する展開。東京時間に「日銀が出口戦略について時期尚早としていた姿勢を改め、市場との対話を重視する方向に修正しつつある」との報道がなされたことをきっかけに109円台半ばまで下落していたが、その後は米金利の上昇に連れて110円台を回復した。ミー前FBI議長の議会証言では司法妨害が懸念されるような新規材料は特段なく、市場の反応は限定的となった。本日のドル円相場は上値の重い推移を予想。英国国政選挙は出口調査の結果によると、メイ首相率いる保守党が過半数を獲得できない見込みと報じられている。最終的に結果が判明するまではポジションを傾けづらいと考えられるが、出口調査通りとなれば英国政治不透明感の高まりからリスクセンチメントが悪化することが想定される。関連ヘッドラインを受けての慌しい動きを警戒しておきたい。